

第19回 宮城の認知症をともに考える会講演会

“認知症の本人とあなたが拓く新時代” ～権利への気づきとパートナーシップ～

日時 2018年7月7日(土)
13時～17時

会場 仙台市急患センター 大ホール
〒984-0806 仙台市若林区舟丁 64-12
※当日は急患センターの診療時間と一部重なりますので、駐車場は使用できません。
公共交通機関をご利用くださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

定員 250名
※どなたでも参加いただけます。

参加費 1,000円 ※当日、会場にてお支払いください。
※お申し出いただいたご本人と同伴の方(パートナー等)は、お二人で1,000円となります。

共催 宮城の認知症をともに考える会
エーザイ株式会社

プログラム

- 13:00～13:10 開会
「認知症でもできること」から
「認知症だからこそできること」へ
いずみの杜診療所 医師 山崎 英樹 さん
- 13:10～14:40 認知症の当事者対談
“偏見 自立 権利”
日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事 藤田 和子 さん
おれんじドア 代表 丹野 智文 さん
- 14:55～16:55 パネルディスカッション
パネラー
おれんじドア 実行委員会 今田 愛子 さん
認知症のひとと家族の会 宮城県支部副代表 若生 栄子 さん
認知症本人ワーキンググループ事務局 渡辺 紀子 さん
コーディネーター 東北福祉大学 教授 高橋 誠一 さん
コメンテーター
日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事 藤田 和子 さん
おれんじドア 代表 丹野 智文 さん
- 16:55～17:00 閉会
医療法人朋心会 旭山病院 院長 近藤 等 さん

6.18 大塚智文氏
7.7 藤田和子氏・丹野智文氏
7.21 渡邊康平氏・昌子氏
威能洋一氏
奇跡の惑星直列第二弾

◆お問い合わせ先

- HPから ※“宮城の認知症をともに考える会”と検索
<http://miyaginintishou.jindo.com/>
- e-mailから ※氏名・メールアドレス・所属をご記入ください。
e-mail:miyaginintishou@gmail.com

藤田 和子 さん (ふじた かずこ さん)

日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事

- 1961年 鳥取市生まれ。看護学校卒業後、看護師として市内の総合病院に9年間勤務。認知症の養母の介護を9年間行った後、市内の個人病院に復職し8年間勤務
 - 2007年 6月に若年性アルツハイマー病と診断され、その後退職
 - 2010年 11月、若年性認知症にとりくむ会「クローバー」を設立し代表を務める。(14年にNPO法人化、現在副理事長)
 - 2011年 13年まで、鳥取市差別のない人権尊重の社会づくり協議会委員
 - 2014年 丹野智文さんらとともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」設立に参加し、現職(17年に一般社団法人化、現在代表理事)
- ◆著書 「認知症になってもだいじょうぶ! そんな社会を創っていくよ。(徳間書店)」など

丹野 智文 さん (たんの ともふみ さん)

おれんじドア 代表

- 1974年 宮城県生まれ。東北学院大学(仙台市)を卒業後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就職、現職
 - 2013年 トップセールスマンとして活躍していた39歳のとき、若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。「認知症のひとと家族の会宮城県支部」の「若年認知症のつどい『翼』」に参加
 - 2014年 藤田和子さんらとともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」を設立(17年に一般社団法人化)
 - 2015年 認知症の人が、不安をかかえる当事者の相談を受ける「おれんじドア」を設立し、現在、代表を務める
- ◆著書 「丹野智文 笑顔で生きる-認知症とともに-(文藝春秋)」
ヨミドクターにて「僕、認知症です～丹野智文44歳のノート」掲載中

7月7日(土)

13:00 ▶ 17:00

仙台市急患センター 大ホール

※当日は急患センターの診療時間と一部重なりますので、
駐車場は使用できません。
公共交通機関をご利用くださいますよう、ご協力をお願い
申し上げます。